

○一歩ずつ歩みを進めて！ ～令和元年度後期生徒会役員選挙～



10月31日令和元年度後期の生徒会役員の立会演説会、選挙が行われました。上田選挙管理委員長の進行で、4人の候補者が堂々と立候補の決意を述べてくれました。そして、候補者を応援する責任者が応援演説を行いました。

「挨拶がしっかりできる」、「行事をしっかりと楽しみ盛り上げる」、「みんなが元気で過ごせる高校生活を送れるよう頑張りたい」それぞれが自分の言葉で語ってくれました。その後の投票で、4人全員

が信任されました。後期新役員は次の通りです。

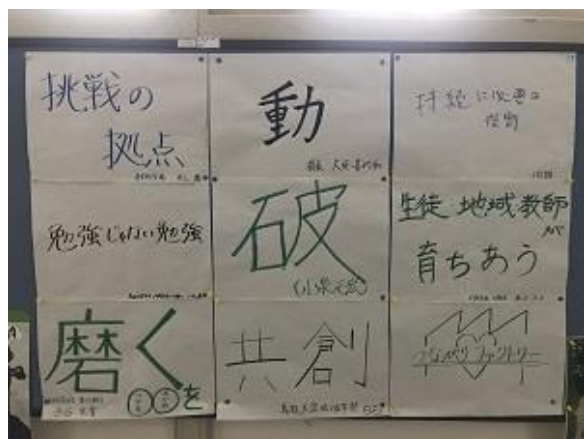
- ・会長 伍々 零 (2-2) ・副会長 岸 朋佳 (2-1) 藤本 聖也 (1-2)
- ・監察委員長 和多田 智樹 (2-1)

○今日は何の日？ ～創立記念日を迎えて～



本校は昭和24年兵庫県立農蚕高等学校村岡分校、兎塚分校として設立、昭和35年に全日制普通科への変更、昭和37年兵庫県立八鹿高等学校より分離独立して、兵庫県立村岡高等学校となりました。その年の11月1日に独立記念式典が行われ、この日を創立記念日と決めました。(校旗と校歌も制定されました)

昭和37年本校の独立を記念し、旧村岡藩13代当主山名義鶴氏に揮毫を受けたこの「人みな使命あり」の言葉は、本校の教育指針として現在も受け継がれています。



先日の村高フォーラムの討論会で、パネリストの皆さんからいただいた言葉が職員室前に掲示されています。

地域とともに歩みを進め、地域を支える人材を育成していく本校です。さらに、生徒が未来への道を切り拓くことができる力を身につけさせるために、どのような活動を展開していくことがよいのか。

創立71年目を迎えた今日、次の一歩をどう踏み出すか考え、動く日としたいと思いました。